

総合運動公園 宮城スタジアム 大型映像装置 リニューアル 完成！

概 要

宮城スタジアムは平成 1 2 年（2 0 0 0 年）4 月の供用開始以来

- ・第 5 6 回国民体育大会秋季大会（新世紀・みやぎ国体）（平成 1 3 年（2 0 0 1 年））
- ・FIFA ワールドカップ（平成 1 4 年（2 0 0 2 年））

をはじめとする大きなスポーツ大会や大規模コンサート等、数々のビックイベント会場として利用されてきたところですが、供用から 2 0 年が経過し、大型映像装置の機能低下が顕著な状況だったことから、平成 3 0 年（2 0 1 8 年）から 2 カ年計画でリニューアル工事を実施しました。

来年開催が予定されている東京オリンピックにおいて「サッカー競技会場」として決定しており、この度試験調整を経て晴れて完成となりました。

事業概要

- ・実施設計：平成 3 0 年（2 0 1 8 年）5 月～8 月
- ・工事期間：平成 3 1 年（2 0 1 9 年）3 月～令和 2 年（2 0 2 0 年）2 月（完成 2 月 2 6 日）
- ・工事概要：既設電気設備の更新工事
 - ・電灯設備 照明器具更新 N = 3 9 台ほか一式
 - ・受変電設備 キュービクル改修ほか一式
 - ・電力貯蔵設備 直流電源装置 N = 1 組ほか一式
 - ・映像・音響設備 大型映像装置更新ほか一式
 - ・その他工事 防水改修工事ほか一式

大型映像装置の特徴

本工事で更新される大型映像装置は、既設同様にフルカラー L E D 方式ですが、性能が飛躍的に向上します。高精細な画質を有しており、フルハイビジョン画像をリアルに再現するものとなっております。

尚、この表示部は、新設された国立競技場の大型映像装置と同等の画質を有しており、陸上競技場においては最も高精細な大型映像装置となります。

リニューアル前後の大型映像装置 状況



リニューアル前の大型映像装置（2019.6 時点）



現在（更新後）の大型映像装置（2020.2 時点）